

ふるさと講座・自然系第1回目

「アカアシシギ観察会」のお知らせ！

野付半島は、アカアシシギの繁殖が、日本で唯一確認されている場所です。

貴重な鳥の観察会を行いますので、ぜひ、ご参加ください

- 日時 令和7年5月18日（日）
午前9時30分～12時30分
- 場所 野付半島
（集合-野付半島ネイチャーセンター2階）
- 講師 NPO法人野付・エコ・ネットワーク
- 定員 14名
電話にて氏名・電話番号を5月1日（木）から15日（木）までにご連絡ください。）
- その他 長靴を着用ください。図鑑・双眼鏡をお持ちの方は持参ください。
当館でも若干貸出しします。



奥行地区文化財建物内部の一般公開のお知らせ！

- 公開期間 5月1日（木）から11月3日（月）まで
- 公開時間 午前10時から午後4時30分
- 休館日 月曜日（ただし祝日・振替休日が月曜の場合は開館）
- 観覧料 無料
- 公開する建物等

こどもの日のイベントとして、5月5日（月）10時～13時に、旧奥行臼駅にて、エンジン付きトロッコの乗車体験を実施します。



国史跡旧奥行臼駅通所



町指定文化財旧奥行臼駅



町指定文化財旧別海村村営軌道風蓮線奥行臼停留所

豊原分館開館のお知らせ

- 開館期間 5月～10月 毎週金曜日、最終日曜日
- 時間 午前10時から午後4時



ふるさと講座・歴史系第1回目

「江戸時代のノツケ～野付通行屋跡・番屋跡遺跡を訪ねる」を実施しました。

4月20日（日）参加者14名で実施しました。

はじめに野付半島ネイチャーセンターで30分ほどレクチャーを行いました。野付通行屋が設置された背景、現地に残る痕跡、古文書資料に描かれたノツケの風景、平成15～17年度に行われた野付通行屋跡遺跡の発掘調査など、野付半島先端部で江戸時代に生活の営みがあったお話をしました。

その後、野付通行屋跡遺跡入口まで車で移動し、そこから約2km歩きました。遺跡では、墓石、建物跡、畑の畝跡などを実際に見学しました。海岸沿いに陶磁器や金属製品などが落ちていたことから、参加者は、江戸時代の様子を思い描いていたようです。

（写真提供：別海町地域おこし協力隊員 大谷義彦さん）



マンモスゾウ臼歯化石が町指定文化財に追加指定されました。

令和6年4月26日に野付半島沖でホタテ漁中に発見された（発見者・寄贈者：尾岱沼 安達隼人さん）マンモスゾウ臼歯化石が、町指定文化財「野付半島沖マンモスゾウ化石群」に追加指定されました。

指定された化石は4個になり、郷土資料館にて展示公開しておりますので、ぜひ、ご来館ください。



郷土資料館をご活用ください！

郷土資料館は、施設の一般公開のほか、出前講座や出前移動展など、みなさまの希望に応じて実施しております。限られたメニューではありますがご活用ください。

詳しいメニューは、<http://betsukai.jp/>から別海町郷土資料館を検索ください。

別海町郷土資料館だより No.310

発行日 令和7年5月1日
発行所 別海町郷土資料館
別海町別海宮舞町30番地
電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

編集後記 寒暖差が激しい4月だったかと思います。野付半島でのふるさと講座では、冷たい雨、かと思えば気温20℃の日もありました。今年の夏も暑くなりそうな気がしますが、四季を感じれるぐらいの気候が一番かと思います。今月は、鳥の観察会や奥行地区文化財建物内部の一般公開、豊原分館を開館しますので、ぜひ、足をお運びください。